

## 第9回東京都建築物液状化対策検討委員会 議事録

平成25年2月8日(金)に第9回東京都建築物液状化対策検討委員会が開催され、「東京都建築物液状化対策検討委員会報告について」の報告等がありました。

### 第9回東京都建築物液状化対策検討委員会 意見の概要

○は委員の発言

議事1	東京都建築物液状化対策検討委員会報告について
<p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 報告内容は、まず1番目に建築物における液状化対策の基本的な考え方、2番目に東日本大震災での液状化による建物被害について、3番目に実際に東日本大震災で液状化により建物被害が発生した地区における地盤調査等、4番目に東京都が取り組むべき事項、最後に液状化対策の推進に向けてということで、実際の取り組みを開始した以降の内容について記載している。</li><li>・ 前回第8回の検討委員会でご指摘いただいた部分については再度検討し、適切な表現に修正した。手引の中に記載すべき事項は、参考資料だけではなく、情報提供をしっかりと行うべきであるという意味合いで、情報提供の文言を追加した。</li><li>・ 地盤データの情報提供について、前回委員会でご意見をいただいた点を再整理した。閲覧可能なデータの充実を図る観点から、土木技術支援センターが既に公開している地盤データだけではなく、区市などが公共工事で作成した地盤調査データについても提供していくことが望ましいという新たな視点を記載した。さらに、過去の地形図については、市街地の形成過程や埋立状況が分かるように、複数年代の地形図を現在の地形図と比較できるようにするなど、分かりやすく情報提供することが必要だ、というような具体的な記載を追加した。</li><li>・ 相談体制の整備については、東京都の方でアドバイザー制度の基本的な事項について定め、設計者や工務店との役割分担やアドバイザーの相談対応の範囲を明確にして、様々な場面で混乱を来すことのないように使いやすい制度としていく必要がある、ということでまとめている。</li></ul> <p>○ (二木委員長)ただいま検討委員会の報告(案)について説明があった。本日はこの後、都市整備局長への報告を行う予定になっている。報告を行うにあたり、今日の説明について特段の発言はあるか。</p> <p>○ (委員)特になし。</p> <p>○ (二木委員長)当委員会としては、報告(案)の内容をもって当委員会の報告として良いか。</p> <p>○ (委員)良い。</p> <p>○ (二木委員長)説明いただいた報告(案)のとおり報告する。</p> <p>二木委員長より、東京都に対して東京都建築物液状化対策検討委員会報告が提出された。</p>	